

〔様式G1〕 令和7年度 環境目標・環境活動計画管理票(省エネ・省資源用)

1 所属、責任者、担当者								
所属名	諏訪湖流域下水道事務所							
責任者(所属長)	所長 柳澤 英俊							
担当者	管理課 青木 猛							
連絡先	0266-58-2955							
2 目標及び達成状況								
電気使用量の削減	率先実行計画の目標	電気使用量を令和12年度までに平成22年度(基準年度)比65%以上削減する。						
	今年度の目標	令和 6	年度比 1	%削減	削減後の使用量 (削減分ではありません)	17,892,285	kWh	
	目標の設定理由 (目標設定ができない理由)	<ul style="list-style-type: none"> 下水の処理に電気の使用(揚水ポンプ、ばつ気等)が必須であるため、H22(20,800kWh)比65%削減(7,280kWh)することは困難。 処理場全体で前年度比1%削減(省エネ法の努力目標を準用)を目標とする。 (努力目標とは、重油換算エネルギー消費原単位の年平均1%以上低減(H21年経済産業省告示66号)) 算定式:R6実績(処理場+場外施設) - R6処理場実績×0.01=18,068,970kWh-17,668,483kWh×0.01=17,892,285kWh (場外施設は削減の余地がなく、削減対象から除外) 						
	目標達成のための手段	省エネ機器の導入、省エネ運転の検討 等						
	上半期の実績	実績使用量 (削減分ではありません)					9,335,584	kWh
	今年度の実績	令和 6	年度比	%削減	実績使用量 (削減分ではありません)			kWh
	達成状況の評価	達成状況の評価				目標に対する達成状況	%	
率先実行計画の目標	庁舎・設備で使用する燃料使用量を令和12年度までに平成22年度(基準年度)比70%以上削減する。							
燃料使用量①の削減	燃料の項目	A重油						
	今年度の目標	令和 6	年度比 1	%削減	削減後の使用量 (削減分ではありません)	280,759	L	
	目標の設定理由 (目標設定ができない理由)	<ul style="list-style-type: none"> 焼却炉の稼働にはA重油の使用が必須であるため、H22(369,135L)比70%削減(110,740.5L)することは困難。 処理場全体で前年度比1%削減(省エネ法の努力目標を準用)を目標とする。 算定式:R6実績×0.99=283,595L×0.99=280,759L 						
	目標達成のための手段	省エネ機器の導入、省エネ運転の検討 等						
	上半期の実績	実績使用量 (削減分ではありません)					107,541	L
	今年度の実績	令和 6	年度比	%削減	実績使用量 (削減分ではありません)			L
	達成状況の評価	達成状況の評価				目標に対する達成状況	%	
率先実行計画の目標	庁舎・設備で使用する燃料使用量を令和12年度までに平成22年度(基準年度)比70%以上削減する。							
燃料使用量②の削減	燃料の項目	LPガス						
	今年度の目標	令和 6	年度比 1	%削減	削減後の使用量 (削減分ではありません)	252	m ³	
	目標の設定理由 (目標設定ができない理由)	<ul style="list-style-type: none"> 下水の処理にLPガスの使用(加温ボイラーの着火用等)が必須であるため、H22(648m³)比70%削減(194m³)することは困難。 処理場全体で前年度比1%削減(省エネ法の努力目標を準用)を目標とする。 算定式:R6実績×0.99=254m³×0.99=252m³ 						
	目標達成のための手段	省エネ機器の導入、省エネ運転の検討 等						
	上半期の実績	実績使用量 (削減分ではありません)					180	m ³
	今年度の実績	令和 6	年度比	%削減	実績使用量 (削減分ではありません)			m ³
	達成状況の評価	達成状況の評価				目標に対する達成状況	%	

〔様式G1〕 令和7年度 環境目標・環境活動計画管理票(省エネ・省資源用)

1 所属、責任者、担当者								
所属名	諏訪湖流域下水道事務所							
責任者(所属長)	所長 柳澤 英俊							
担当者	管理課 青木 猛							
連絡先	0266-58-2955							
2 目標及び達成状況								
公用車の省エネ(ガソリン)	率先実行計画の目標	公用車の燃料消費量を令和12年度までに平成22年度(基準年度)比40%以上削減する。						
	今年度の目標	令和 6	年度比 1	%削減	削減後の使用量 (削減分ではありません)	283.0	L	
	目標の設定理由 (目標設定ができない理由)	<ul style="list-style-type: none"> 流域下水道の維持管理業務の組織改正により、H24に下水道公社委託から県直営化となった。 H22段階では組織が異なり対象車数も異なるため、現在の組織となったH24を比較対象年度とした。 率先実行計画の目標「H24(937L)比40%削減(562L)」は達成済み。 更なる削減のため、前年度比1%の削減を目標とする。 算定式:R6実績×0.98=285.9L×0.99=283.0L 						
	目標達成のための手段	・エコドライブの推進、相乗り出張、近距離の公用自転車の利用、公共交通機関の積極利用 等						
	上半期の実績	実績使用量 (削減分ではありません)					242.95	L
	今年度の実績	令和 6	年度比	%削減	実績使用量 (削減分ではありません)		L	
	達成状況の評価	達成状況の評価				目標に対する達成状況	%	
公用車の省エネ(軽油)	率先実行計画の目標	公用車の燃料消費量を令和12年度までに平成22年度(基準年度)比40%以上削減する。						
	今年度の目標	令和	年度比	%削減	削減後の使用量 (削減分ではありません)		L	
	目標の設定理由 (目標設定ができない理由)	(対象設備なし)						
	目標達成のための手段							
	上半期の実績	実績使用量 (削減分ではありません)					L	
	今年度の実績	令和	年度比	%削減	実績使用量 (削減分ではありません)		L	
	達成状況の評価	達成状況の評価				目標に対する達成状況	%	
水道使用量の削減	中長期の目標	上水道の使用量を令和12年度までに平成22年度(基準年度)比10%以上削減する。						
	今年度の目標	令和 6	年度比 0.25	%削減	削減後の使用量 (削減分ではありません)	4,151	m ³	
	目標の設定理由 (目標設定ができない理由)	<ul style="list-style-type: none"> 前述同様、H24に県直営化となり対象職員数が異なるため、H24を比較対象年度とした。 率先実行計画の目標「H24(6,643 m³)比10%削減(5,979 m³)」は達成済み。 更なる削減のため、前年度比0.25%の削減を目標とする。 算定式:R6実績×0.9975=4,161 m³×0.9975=4,151 m³ 						
	目標達成のための手段	節水コマや節水器等の導入、管理本館屋上冷却塔や管理本館冷温水発生装置の運用見直し 他						
	上半期の実績	実績使用量 (削減分ではありません)					2,134	m ³
	今年度の実績	令和 6	年度比	%削減	実績使用量 (削減分ではありません)		m ³	
	達成状況の評価	達成状況の評価				目標に対する達成状況	%	

〔様式G1〕 令和7年度 環境目標・環境活動計画管理票(省エネ・省資源用)

1 所属、責任者、担当者								
所属名	諏訪湖流域下水道事務所							
責任者(所属長)	所長 柳澤 英俊							
担当者	管理課 青木 猛							
連絡先	0266-58-2955							
2 目標及び達成状況								
用紙類の削減	率先実行計画の目標	コピー用紙等の使用枚数を令和12年度までに平成22年度(基準年度)比10%以上削減とする。						
	今年度の目標	令和 6	年度比 0.5	%削減	削減後の使用量 (削減分ではありません)	108.5	千枚	
	目標の設定理由 (目標設定ができない理由)	<ul style="list-style-type: none"> 前述同様、H24に県直営化となり対象職員数が異なるため、H24を比較対象年度とした。 率先実行計画の目標「H24(224千枚)比10%削減(201.6千枚)」は達成済み。 更なる削減のため、前年度比0.5%の削減を目標とする。 算定式:R6実績×0.995=109千枚×0.995=108.5千枚 						
	目標達成のための手段							
	上半期の実績	実績使用量 (削減分ではありません)					50.0	千枚
	今年度の実績	令和 6	年度比	%削減	実績使用量 (削減分ではありません)			千枚
達成状況の評価	達成状況の評価				目標に対する達成状況	%		
廃棄物の減量・リサイクル	率先実行計画の目標	可燃ごみの排出量を令和12年度までに平成22年度(基準年度)比20%以上削減する。						
	今年度の目標	令和 6	年度比 1	%削減	削減後の排出量 (削減分ではありません)	2,566	kg	
	目標の設定理由 (目標設定ができない理由)	<ul style="list-style-type: none"> 前述同様、H24に県直営化となり対象職員数が異なるため、H24を比較対象年度とした。 率先実行計画の目標「H24(7,410kg)比20%削減(5,928kg)」は達成済み。 更なる削減のため、前年度比1%の削減を目標とする。 算定式:R6実績×0.99=2,592kg×0.99=2,566kg 						
	目標達成のための手段	可燃ゴミからのリサイクル可能な資源ゴミの分別徹底 等						
	上半期の実績	実績排出量 (削減分ではありません)					945	kg
	今年度の実績	令和 6	年度比	%削減	実績排出量 (削減分ではありません)			kg
達成状況の評価	達成状況の評価				目標に対する達成状況	%		